

# BRAIN and NERVE

Vol.71 No.6 June 2019



今月の表紙：補体系は、30 種以上の蛋白質から構成される一群の血漿蛋白質であり、活性化すると病原体の細胞膜に穴をあける殺菌作用や食細胞による病原体の貪食を促進するオプソニン作用を発揮する(標準生理学 第9 版)。

## 特集

## 補体標的治療の現状と展望

- 555 補体関連疾患に対する新規治療法 若宮伸隆, 他  
565 重症筋無力症 鶴沢顕之, 桑原 聡  
573 視神経脊髄炎 黒田 宙, 藤原一男  
581 ギラン・バレー症候群における補体介在性神経障害と補体標的治療 桑原 基, 楠 進  
589 補体とアルツハイマー病 富本秀和, 秋山治彦

## 総説

- 599 わずかなリズムの違いを聞き分ける脳のしくみ  
山田大智, 上川内あづさ

## 原著

- 611 小児期にてんかんを発症した結節性硬化症患者に対するエベロリムスの発作抑制効果 岡西 徹, 他

## 症例報告

- 617 汎下垂体機能低下症による flexion contracture の1 例  
北之園寛子, 他

## LETTERS

- 622 脳機能は神経細胞脱落数だけでは論じきれなく,  
シナプス脱落こそ重要 生田房弘

## 連載

- 625 臨床で役立つ 末梢神経病理の読み方・考え方  
第3 回 慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパチー  
佐藤亮太, 神田 隆

## 学会印象記

- 630 Neuroscience 2018 大滝博和

## 書評

- 634 てんかん学ハンドブック 第4 版 評者：池田昭夫  
635 国際頭痛分類 第3 版 評者：下畑享良

## お知らせ

- 587 第38 回 The Mt. Fuji Workshop on CVD  
621 第49 回 (2019) 新潟神経学夏期セミナー  
636 投稿規定  
638 Information for Authors  
640 バックナンバーのご案内  
641 次号予告  
642 あとがき